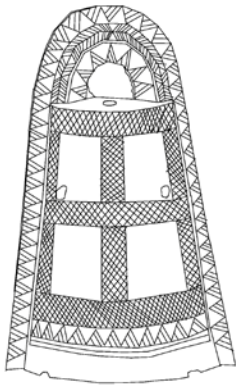


外縁付鈕1式 4区袈裟禪文 中山型 同範7鐸

「外縁付鈕1式」 4区袈裟禪文 中山型 同範7鐸

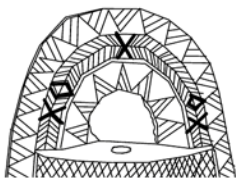
- 兵庫県 宝塚市中山荘園4 中山1号鐸
 - ☆外縁付鈕1式 4区袈裟禪文 高さ 42.6cm 個人蔵
- 兵庫県 宝塚市中山荘園4 中山2号鐸
 - ☆外縁付鈕1式 4区袈裟禪文 高さ 41.9cm 個人蔵
- 大阪府 (伝)河内国鐸
 - ☆外縁付鈕1式 4区袈裟禪文 高さ 41.4cm 鳥取県立博物館蔵
- 兵庫県 (伝)神戸市灘区篠原 大月山鐸
 - ☆外縁付鈕1式 4区袈裟禪文 高さ 41.6cm 個人蔵
- 福井県 坂井市三国町米ヶ脇鐸
 - ☆外縁付鈕1式 4区袈裟禪文 高さ 42.2cm みくに龍翔館蔵
- 出土地不明
 - ☆外縁付鈕1式 4区袈裟禪文 高さ 41.3cm 九州国立博物館蔵
- 出土地不明
 - ☆外縁付鈕1式 4区袈裟禪文 高さ 鈕欠 崇福寺蔵

観察想像スケッチ



中山型分類で 最多の同範
 鈕 外縁部 鋸歯文 菱環外 綾杉文 菱環内 鋸歯文
 下界線 3条

そもそも 中山型って何? そこが大事なポイント
 袈裟禪文の横・縦の帯がすべて 鱗に接しない
 第一横帯から下界線まで 空白部分が存在する
 まるで 仮面を付けているような そんな身の文様
 この兄弟たちの



もう一つの特徴は 綾杉文の交点が5つも存在する
 通常1つ 多くて3つくらいのものだが
 なんと5つも
 X交点 3つ ダイヤ交点 2つ
 斜線中心の世界から 抜け出る兆しが見える